

「お札と切手の博物館」再開についてのお知らせ

令和2年6月12日

お札と切手の博物館は、令和2年2月28日（金）より臨時休館を続けておりましたが、緊急事態宣言が解除されたことを受け、6月16日（火）より再開いたします。

再開にあたっては、次のとおり新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を講じます。皆様にはご迷惑とご不便をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、政府の方針等の状況により急遽、休館とさせていただく場合がありますことをご了承ください。

■ 入館に際してのお願い

- 37.5度以上の発熱のある方、咳・咽頭痛など風邪のような症状がある方、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方、過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国や地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方、高齢の方や基礎疾患をお持ちの方で感染リスクを心配される方は、ご来館をお控えください。
- 入館時に検温の実施、体調及び要請事項等の確認をさせていただきます。37.5度以上の発熱や咳・咽頭痛など風邪のような症状のある方については、入館をお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
- 入館前にアルコール消毒液による手指消毒をお願いします。
- 館内ではマスクの着用をお願いします。
- 館内での会話、発声はお控えください。
- 館内では他のお客様との距離を確保しながらご鑑賞ください。
- 感染防止のため展示品・展示ケース・壁などに手を触れないようお願いいたします。
- 入館者数が30名を超える場合には、館内の混雑緩和のため、入館制限をさせていただきます。
- 当館の感染防止策、スタッフの指示にご協力いただけない場合、入館をお断りさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

■ 以下については当面の間、休止させていただきます

- お客様の集中を避けるため、団体の予約受付を休止します。団体でのご来館はご遠慮ください。
- お客様が手を触れる体験設備等の使用（「偽造防止技術体験コーナー」「持てますか1億円」など）を休止します。

■ その他

- ご来館される皆様及び当館スタッフの感染防止のため、飛沫防止シールドの設置のほか、当館スタッフがフェイスシールド・マスク・手袋を着用し、対応させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。